

ハンド・九州一般選手権・九州女子クラブ選手権

ハンドボールの九州一般選手権大会・九州女子クラブ選手権の準決勝と決勝が11日、豊見城市民体育館で行われた。男子決勝は昨年の九州大会決勝と同じ興南B I Cと丸松建設の県勢対決となり、30-23で興南B I Cが2年ぶりの優勝を果たした。女子決勝は中興2位のK Cが宮崎1位のH C宮崎に21-22

で惜敗した。男子上位4チーム入りの興南BICと丸松建設、女子上位2チーム入りのKCはジャパンオープン（8月・青森）に出場する。女子の那覇西クラブと琉球コラソンJENNEは全国クラブ西部地区大会（7月・福岡）の出場権を得た。

興南B-C2年ぶりV

## 丸松建設準V、KCは女子準V

**ハイライト**  
九州大が唯一の準優勝を果たした。昨年の九州大は、花畑圭将は「リベンジを果した。うれしい」と晴れやかなった。4月の県予選で辛酸をなめた大杉建設を30人でやかった。長年琉球コランのゴール

辛酸なめた相手に雪辱



後半、シュートを決める興南B-Cの坂本好誠。11日、豊岡市民体育館（シヤン松元撮影）

[illegible]

シユートに見えては、彼にはなほれた」と満腹だ。元  
コソフの連兵衛と奥高  
〇〇の東主抵、麻士直が  
3階で奮起。抜かれた際  
に各隊目がパオロして  
丸の溜池を挟めた。  
そのに丸松の攻めの起点  
に選手に対しては、横槍  
を喰はせられた。丸松の  
誠はチーム丸松の点突  
を離れ、奥高「となすい  
た。攻めては奥高花平下地  
利運、大攻撃の起点になり、  
大坂のバスケット、金城  
や板野の豪快なシュート  
と得点を重ねる。逆走



男子優勝の興南B I C

強みをつぶした。昨年のジャパンオープン  
は3位。チームは「昨年以  
上に行きたい」(内田)と  
口をそろえる。浅野謙二監  
督は「全国大会でも沖縄対  
決ができれば」と望んだ。  
(高橋夏帆)

## KC・我那覇、攻守で躍動

高相半歩に氣後れず、  
 腰を見しユウナ



興南BIC丸松建設 前半、シユー  
丸松建設の松堂聖也(ジャン松元撮影)

**決定機阻まれ連覇逃す** 丸松建設

○・興南ＢＩＣの高さと一を狙った落着の決定機にシ対一の局面で相手ＧＫにハフに対し、速さと連係ユーロを阻まれ、２連覇をられた。決定力が課題に、対抗した丸松建設、逆転逃した。平良圭将は「１と悔やんだ。」



KC—HC宮崎 後半、倒れ込みシュートを決めるKCの我那覇真穂  
(ジャン松元撮影)



女子満優勝のKC

コサ出身の選手も多く、在籍する丸松建設として興業戦0ポイントで

ルバワで押し込んだ真の王者の0.05秒の

男子準優勝の丸松建設

[illegible]